



2023年6月2日

各位

会社名 株式会社グローバル・リンク・マネジメント  
代表者名 代表取締役 金大仲  
(コード番号：3486 東証プライム市場)  
問合わせ先 経営企画室長 竹内文弥  
(TEL. 03-6821-5766)

## よくある質問と回答（2023年12月期第1四半期）に関するお知らせ

日頃より、当社へのご関心をいただきありがとうございます。2023年12月期第1四半期決算開示後に、投資家様より頂戴した主要なご質問とその回答について、下記の通り開示させていただきます。なお、本開示は情報発信の強化とフェアディスクロージャーを目的に開示するものです。回答内容については、時点のずれによって多少の齟齬が生じる可能性がございますが、直近の回答内容を最新の当社方針として回答を記載しております。

Q1: 利益率の改善については価格転嫁が効いているのか。バルク販売が効いているのか

A1: 1棟バルク販売(まとめて販売)することによる高付加価値化にて粗利率が改善し、販売の効率化により販費率も改善いたしました。期を追うごとに継続して改善していく計画となっております。

◇関連資料 [2023年12月期1Q決算説明資料](#) P.6

Q2: 新規事業数値は今期よりも来期に計上される可能性が高いのか

A2: 新たに立ち上げましたビルディング事業グループ及び用地仕入事業グループの業績については、今期業績及び2022年中期経営計画に織り込んでおりません。これら新規事業が今期業績に計上される状況になりましたら業績の上振れ要因となると考えております。

◇関連資料 [2023年12月期1Q決算説明資料](#) P.17,33,34

Q3: 販売先は機関投資家がメインでしょうか

A3: 販売先の比率としては機関投資家が81%、個人投資家19%です。(2022年12月期実績)

個人投資家の方に向けては、マンション区分販売(新築・中古)を行っております。機関投資家の方に向けては、新築マンションの1棟バルク販売を行っており2023年12月期に計画している機関投資家向け販売分(1006戸)はすべて売買契約の締結を完了しております。

◇関連資料 [2022年12月期決算説明資料](#) P.9,10  
[2023年12月期1Q決算説明資料](#) P.15

Q4: 利益計上の偏重の要因を教えてください

A4: 物件販売スケジュールは、その年によって販売・決済時期が異なり、季節性はございません。そのため、開発物件の竣工及び販売・決済時期によって売上・利益計上が集まることがあります。今期につきましては、2Q及び4Qに売上が集中する計画となっております。

◇関連資料 [2023年12月期1Q決算説明資料](#) P.21,22

Q5: 2023年12月期についても投資が出来なかった場合には配当を引き上げる考えでしょうか。

A5: 配当性向の基本方針は30%とし、長期的な成長実現のために柔軟な配当を行うことを計画しています。

2023年12月期につきましては、引き続き投資案件の検討を継続しておりますため、株主還元方針に基づき配当予想は52.5円据え置きとさせていただいております。なお、エクイティ案件への投資が行われない場合には、株主還元方針に基づき配当への充当等も検討いたします。

◇関連資料 [2023年12月期1Q決算説明資料](#) P.25

以 上